



レスリング
女子63^キ級

伊調馨 連覇

姉妹でメダル再び



【北京17日共同】北京五輪第10日の十七日、レスリング女子63^キ級で伊調馨(24)が総合警備保障が前回アテネ大会に続き

金メダルを獲得した。レスリング女子は十六日の55^キ級の吉田沙保里(総合警備保障)に続き、今大会では競泳の北島康介

(日本コカ・コーラ)柔道の内柴正人(旭化成)谷本の歩実(コマツ)上野雅恵(三井住友海上)と合わせて6人目の五輪2連覇。

日本の金メダルは今大会通算8個目となった。昨年の世界選手権で5連覇を達成するなど、国内外で無敵の強さを誇る伊調馨は、この日も4試合を勝ち抜いて頂点に立った。十六日の48^キ級では姉の千春が銀メダル。2大会連続で姉妹でのメダルを手にした。



女子63^キ級で2連覇を果たし、コーチに担がれる伊調馨
=17日、中国農大体育館 (共同)